

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

まだまだ変わる!瀬谷も!横浜も!
毎日の生活で市政のルールや対応に、
生活のズレや不便さを感じていませんか。
もっと皆様の生活に合った住みやすいまちの実現のため、
皆様の声を市政に届ける必要があります。
瀬谷で毎日の楽しみや将来の夢を持てるように皆様と一緒に走り抜けます。

市政に新しい風



日本維新の会公認
原 ひとと

5つの政策目標改革に全力疾走

- 1. 安心・便利なまち** 生活の不便と市政のズレを改善し、便利で住みやすいまちづくりを推進
- 2. 健康寿命を延伸** 若者から高齢者まで参加できる総合型地域スポーツクラブを実施し、健康づくりで健康寿命を延伸
- 3. テーマパーク誘致反対** 生活道路の更なる渋滞の抑制、住民が望む環境や施設の拡充を推進
- 4. 教育無償化** 幼児保育から大学院までの授業料や小中学校の給食費の無償化等で、教育機会の平等を推進
- 5. 身を切る改革** 議員報酬・期末手当を2割削減し、役人の意識改革、政治家・役人が共に一丸となり行政改革を推進

プロフィール

1975年4月24日 横浜生まれ、横浜育ち、瀬谷区在住
 瀬谷高等学校卒業、日本大学法学部経営法学科 修了
 エニタイムフィットネス(24時間ジム) 運営の
 (株)Fast Fitness Japanにて内部監査室 担当室長として従事
 妻、子どもと保護猫の3人1匹家族

・神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 理事
 ・新宿区陸上競技協会 理事
 ・横浜市立大門小学校 PTA 会長 (2020年~2021年)
 ・横浜市 PTA 連絡協議会 広報委員 (2021年度)

瀬谷区横浜市議員候補者 **最年少!!**
瀬谷区から新しい横浜市を!

- 1 コミュニティバスの拡充**
「超少子高齢化時代」を迎えるにあたり、買い物難民等を生まないためのコミュニティバス等の普及・拡充を推進します。
- 2 区内に特急をとめる**
今は見送るだけの相鉄線の特急。2027年に開通予定の花博に向けて、瀬谷区内に相鉄線の特急をとめるよう進言していきます。また、花博以降の街づくりにおいても必要な計画として進めてまいります。
- 3 今の時代が求める令和型図書館を**
議会でも何度も議論させて頂いた、今の時代にあった図書館像の構築。今年度予算を付けることに成功しました。人が集い合いたい、笑いがあふれる新たなスペースを提案し、実現していきます。
- 4 瀬谷区内に大学誘致**
瀬谷区の北側にある旧上瀬谷通電線跡地内に、大学の誘致を進めます。大学誘致は地域の人口を上げ、活気にもつながります。また文化度も上げることにもつながります。瀬谷区の明るい未来に向けて進めます。
- 5 「ハチミツ」(街)への拡充**
令和4年から始めたハチミツ(街)は15キロの生産に成功しました。また、近隣の学校で授業を行ったり、障がいをお持ちの方々のための話し合いを行いました。横浜市の施策で初めての試みハチミツ(街)をさらに進めていきます。



自民党公認
川口 ひろ 42歳

私たちも応援しています。

前内閣総理大臣 衆議院議員	菅 義偉
自民党神奈川県連会長 衆議院議員	小泉 進次郎
自民党横浜市連会長 参議院議員	島村 大

川口ひろ略歴
1980年(昭和55年)5月4日(みどりの日)生まれ。42歳。
中学、高校時代は野球部。大学時代から始めた執筆活動での一冊目の本を出版。
趣味は野球、サッカー、プロレス観戦。15分読書。

この4年間の実績やより詳しい街づくりのアイデアに関してはこちら
公式ホームページ <https://hiro-kawaguchi.com/>

7期4年 市民相談 **1,100**件以上
地域実績 **135**件以上

新たな発想と力で「瀬谷区・新時代」へ!!
私は「久保ビジョン」を実現します!



公明党公認(49歳・現職)
久保 かずひろ

- 1 「災害に強い瀬谷」へ!**
浸水ハザードマップや防災教育の充実、地域防災拠点の機能強化、密集市街地での新たな延焼危険マップの作成などに取り組みます。
- 2 「子育てしやすい瀬谷」へ!**
小児医療費助成の所得制限の撤廃と高校3年生までの対象拡大、妊娠・出産・育児まで一貫して家庭に寄り添う相談支援、横浜型子育て世代包括支援センターの機能強化などに取り組みます。
- 3 「自分らしく暮らせる瀬谷」へ!**
高齢者が安心して暮らせる社会、若い世代や女性への就労・自立支援、さらにはヤングケアラーやひとり親家庭への支援の充実などに取り組みます。
- 4 「魅力あふれる瀬谷」へ!**
「GREEN×EXPO 2027」(横浜国際園芸博覧会)の開催を契機に、新たな都市農業や桜の名所づくり(桜並木や憩いの場)など自然を生かした街づくりを推進します!そして、再生可能エネルギーの普及により、緑豊かな瀬谷区を「脱炭素化のモデル地域」へ変えていきます。

《久保かずひろプロフィール》皆様の声こそ政策づくりの原点、自らの被災体験が政策実現への原動力!
1973年11月2日生まれ。兵庫県出身。神戸大学卒業。党神奈川県本部長。妻と長女、長男の4人家族。
学生時代に阪神・淡路大震災で被災。家族を失う中でボランティア活動に従事。防災士。2019年4月に初当選。

カジノを撤回、コロナ対策を加速化
山中市長と共に、横浜・瀬谷区新時代へ!
上瀬谷基地も全面返還、跡地利用計画が具体化。花博の開催準備も進んでいます。



立憲民主党公認
はなうえ
花上 ぎよし

8つの不安解消へ 仕事・老後・病気・子育て教育・防犯・防災・環境・食の安全

- 1 行政の監視役としての議会の強化。
- 2 区役所を「区民に役立つ」場に権限を強化。
- 3 市民の身近な課題として動きます。
- 4 安全で快適な瀬谷区を!

私は高校時代に政治を志し、以来心を正しく持ち、「まじめに働く人達が報われる政治」をめざし活動してきました。瀬谷区民の代表であることに誇りと感謝を持ち、引き続き全力で奮闘します。

現在
横浜一商(現横浜商大高校)・専修大学卒/横浜市副議長/
横浜市監査委員/横浜市社会福祉協議会副会長
県教育親善少年野球連盟会長/市武道協議連会長/
市トリアスロン協会会長/瀬谷区サッカー協会顧問/
県宅建政治連盟顧問/横浜DeNAベイスターズ旗少年野球大会会長/阿久和在住

カジノ止めた市民の力で **新しい市政をもっと前へ**



日本共産党
後藤 やすひと

後藤 やります!

- 学校給食** ・学校調理の中学校給食、給食費無償化
- 小児医療費** ・18歳まで無償化、出産費用ゼロ
- 特養ホーム** ・待機期間短縮、補聴器補助
- 地域交通** ・バス路線ミニバス等、地域公共交通の充実
- 気候危機** ・再生エネ・省エネで脱炭素、原発ゼロ
- ジェンダー** ・賃金格差解消、ハラズメント・痴漢根絶
- 大型開発見直し** ・不要不急な大型公共事業、誘致大企業への優遇是正
- 開かれた議会へ** ・政務活動費領収書のネット公開、議員歳費の適正化検討

【後藤やすひとProfile】
1949年新潟県、佐渡島生まれ
県立両津高校、日本大学大学院卒。歯学博士
歯科医師として民医連大田病院に49年勤務
現在、城南福祉医療協会大田歯科に勤務
妻と2人暮らし。下瀬谷在住

世直しドクター
私は歯科医師として国民のいのち、健康を守るために努力を続けてきました。いのち、健康を大事にする政治が、何よりも求められています。市民の福祉と安全を守る自治体の役割が期待されます。自治法に基づいて、憲法、地方自治法に基づいて、正義が通り戦争のない世界、一人一人を大切に、誰もが暮らしやすい社会を目指します。

力点
・巨大テーマパークでなく自然を生かした上瀬谷跡地を
・市民の足としてコミュニティバスの運行
・バギーや車いすも利用できる歩道整備

横浜港の米軍実動部隊配備NO!
大軍拡より市民の暮らし優先へ

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 **4月9日(日)** 午前7時~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。
 ※詳細はホームページをご確認ください。



投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。